

錦織公民館だより

【第69号】

〔発行〕平成30年1月1日

〔発行所〕登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕0220-53-3003

〔メールアドレス〕

nishikiori_kouminnkan@yahoo.co.jp

第6回 錦織公民館まつり / 2月18日(日)開催 アトラクション 市内外「よさこいグループ」多数出演 〔昼休み時間〕

錦織地域の方々が出演・展示する「第6回公民館まつり」を下記の内容で開催します。

記

【日時】2月18日〔日〕10時：開会

※9時40分から「ロコモ体操〔予定〕」を開催



▲昨年のロコモ体操講師〔社協東和支所職員〕

【会場】錦織公民館「多目的ホール」

【目的】地域コミュニティ活動の拠点である公民館を中心に活動しているステージ・展示作品の各種団体・サークル等の成果等を発表します。

【作品展示】※9時から「作品展示」の見学可。

※出店申込は2月3日〔金〕まで

【ステージ発表】

※出演申込みは1月16日〔月〕まで。

※公民館まつりの詳細は、全戸配布のチラシ・お知らせを参照願います。

※今回は昼休み時間を利用してアトラクションを開催します。市内外の「よさこいグループ」7～8団体の出演を予定しています。

【問合せ】錦織公民館〔☎53-3003〕へ

【主催】錦織地域振興会・登米市錦織公民館

防災講演会

「3.11を学びに変える」

2月4日

〔日〕開催

講師／佐藤敏郎先生「小さな命の意味を考える会代表者／石巻市」
〔※大川小学校で次女〔当時小6年生〕を震災で亡くす〕



▲佐藤敏郎先生

〔経歴〕震災当時は

女川第一中学校に勤務。

震災後は女川中学校・矢本第二中学校で防災担当教諭や

県防災教育副読本の

編集委員も歴任。震災当時、大川小学校

で6年生の次女を亡くす。52歳で退職

後、語り部として活躍

いつ起こるか分からない震災は、私たちにとって生涯にわたり、避けて通れない課題です。

下記の内容で防災に関わる講演会を開催します

記

【日時】2月4日〔日〕10時～11時30分

【場所】錦織公民館「多目的ホール」

【演題】「3.11を学びに変える」

【講師】佐藤敏郎先生〔石巻市〕

【参加対象者】誰でも聴講できます。無料。

※講演会には各種団体〔各自主防災組織含〕等に参加依頼をお願いしています。

【主催】錦織地域振興会・登米市錦織公民館

開かれた錦織地域振興会〔コミュニティ組織〕と錦織公民館を目指し、住民への情報発信手段の一つとしてホームページ〔検索「私達の錦織」〕を開設しています。

情報提供を通じて地域

住民へのサービス向上と、住民とのコミュニケーションを図り、各種活動の理解と参加を得るための「情報公開」と位置づけし、ホームページ事業を推進しています。

ホームページ検索「私達の錦織」



ホームページ「私達の錦織」に掲載される写真等は「参集者〔個人含〕」の同意のうえで対応しております。振興会や公民館の各だよりや各教室と各種の催し等の内容。さらに施設紹介や利用申請方法等を掲載し、今後も利用者の利便性と検索対象情報の充実に向けて、取り組んでいく方針です。

錦織地域振興会だより



【発行】平成30年1月1日
【発行所】錦織地域振興会
【事務所・局】登米市錦織公民館
(電話/0220-53-3003)
(住所/東和町錦織字雷神山15-3)
※錦織地域振興会は地域コミュニティー組織です

地域の交流会で「受賞者を称賛」「錦織新春のつどい」

1月27日(土) / 11時～「錦織公民館・軽運動場」

錦織地域住民との交流を通じて地域づくりを図る「平成30年錦織新春のつどい」を下記の内容で開催します。ぜひ、ご参加をお願いします。

記

【目的】錦織地域〔出身含〕の方で平成29年中に地方自治・交通安全・消防防災・保健福祉・商工労働・教育スポーツ・農林建設等で県段階以上の受賞者を紹介・招待し、その功績を称賛しながら、地域活性化を図る。

【日時】平成30年1月27日(土)
11時から13時頃まで。

【会場】錦織公民館「軽運動場」

【会費】1人/1,000円

【参加対象】錦織地域住民〔出身含〕及び事業所等に勤務されている方でも社会人であれば自由に参加できます。服装は軽装で可。

【申込】全戸配布のご案内を参照のうえ、申込書に会費を添えて1月19日【金】までに錦織公民館までお届け願います。

※アルコール類を準備していますので、車

でお越しの際はご留意願います。

※なお、アトラクションとして「学校法人さくら学園〔中田町〕」の「和太鼓・登米春風太鼓」の演奏があります。

【主催】錦織地域振興会・登米市錦織公民館

【主管】同上「地域振興部」

【問合せ】錦織公民館〔電話=53-3003〕

※詳細の内容は後日、全戸配布するチラシ・案内書をご参照願います。



昨年の「新春のつどい」アトラクション出演
(錦織小5～6年生/有志)



▲公民館駐車場で「暮れの市」光景

錦織の風物詩「暮れの市」を開催

錦織の地場産品をPR・販売しながら地域活性化を図る「第4回錦織暮れの市」を12月17日

〔日〕10時から13時まで公民館駐車場で開催
もち米・野菜・果物・手芸品・牛肉などを15名の方が出品。また豚汁200食が無料で振り舞われ、地区内外から参集した約300名の消費者等の方との交流を活発に展開していました。主催の錦織地域振興会〔主管/地域振興部「錦織地場産品PR隊」〕では「来年は5回目の節目なので消費者に喜ばれる市にしたい」と話していました。

2区に「カフェ店」オープン

「世界を感じる店にしたい」と語るのは伊藤慎さん。母親の実家〔萱野/2区〕の長屋を約1年間掛けてリフォーム。電気・水道工事以外は全て慎さん1人で手造り対応。約80㎡の店には15人程腰掛ける椅子等を用意し、コーヒー・トースト・スイーツ・ドリンク・ビール等のメニューがあり棚には旅の本が並ぶ。店名「ワンワールド」は10時から19時迄開店。毎週水曜日が定休日。問合せは「☎=080-5749-3414」へ。



▲カウンターで伊藤慎〔まこと〕さん・優さん兄妹